

【導入事例】tacoms、飲食業向けSaaS「Camel」の急速な導入拡大に伴うタブレット端末約8,000台の運用を、SSマーケットの「レンタルマーケット」に一任

調達・キitting、故障交換のハードウェア運用を任せ、本業のソフトウェア開発に集中できる体制へ

株式会社SSマーケット（本社：東京都八王子市、代表取締役：星山 常進、以下 SSマーケット）は、法人向けパソコンレンタルサービス「レンタルマーケット」をご活用いただいている株式会社tacoms（タコムス、以下 tacoms）の事例を公開したことをお知らせします。

tacomsでは現在、飲食店舗向けの注文一元管理サービス「Camel」の導入店舗に提供するタブレット端末約7,000～8,000台をレンタルで運用するとともに、在庫管理からキitting、店舗への発送、故障時の交換対応までをSSマーケットに一任しています。ハードウェアの調達・運用を任せることで、スタートアップにとって負担の大きい資金・保管場所・管理人材のコストを抑え、本業であるソフトウェア開発に経営資源を集中できる体制を実現しています。



本取り組みの詳細は、導入事例として「レンタルマーケット」サービスサイトにて公開しています。

導入事例ページ：<https://www.rentalmarket-houjin.jp/case/26>

株式会社tacomsについて：

株式会社tacomsは、「発明で、半径5mの人を幸せに」をミッションに掲げ、飲食店舗の売上拡大や店舗業務の効率化を支援するITサービス「Camelシリーズ」を提供しています。主力製品の「Camel」は、複数のデリバリー・テイクアウト注文を一元管理し、POS（販売管理システム）と連携して受注入力を実行できるサービスです。大手飲食チェーンを中心に2万1,000店（2026年4月時点）に導入され、飲食店の現場にとって欠かせない存在となっています。現在は、飲食店の電話注文に音声AIが対応する「Camel AI Call」など、提供領域をさらに広げています。

公式サイト：<https://www.tacoms-inc.com/>

導入の背景：契約店舗数の急拡大で、自社での端末購入・キittingが限界に

「Camel」のローンチ当初、tacomsではタブレット端末を購入し、アプリのインストールなどのキitting作業も自社で行ったうえで、導入店舗へ配送していました。しかし、コロナ禍でデリバリー需要が急増すると「Camel」への引き合いも拡大。1,000～2,000店舗規模の契約が決まる中、スタートアップであるtacomsにとって、自社での運用を続けることは資金面でも人手の面でも現実的ではなくなっていました。

店舗向けのソリューションではハードウェアが欠かせない一方、端末を抱えれば資金や保管場所、管理する人材といったコストやリソース負荷が高く、本来注力すべきソフトウェア開発への投資が難しくなります。リース会社からの調達も検討したものの、画一的な対応では柔軟性やスピード感が合いませんでした。事業の拡大スピードを落とさないためにも、tacomsには調達の意思決定から柔軟に動けるパートナーが必要でした。

導入内容：事業の実態と将来性を踏まえた契約から、大規模運用フローの構築へ

tacomsからの問い合わせを受け、SSマーケットはすぐにオフィスを訪問。事業の実態に加え、ビジネスモデルの優位性や将来性まで踏まえたうえで、スムーズな契約につなげました。導入後も専属チームを組み、密に連携しながら、tacomsの事業スピードに合わせた運用を続けています。

「Camel」の導入拡大にあわせて端末を供給し、現在は約7,000～8,000台のタブレット端末を導入店舗へ提供しています。専用の倉庫で在庫を管理し、アプリのインストール、ログイン設定等を済ませた状態で店舗へ直接発送。日本語を母語としないスタッフや、IT操作に不慣れなスタッフなど、言語やITリテラシーの異なる現場でも、届いてすぐに使い始められる運用です。故障時には当日または翌日に交換品を発送し、現場の負担を最小限に抑える工夫を重ねています。

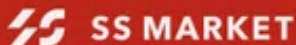
導入効果：ハードウェア運用を切り離し、ソフトウェア開発に集中。その体制が「Camel」の競合優位に

数千台規模の端末管理や配送スキームを任せられるようになったことで、tacomsは本来注力すべきソフトウェア開発にリソースを集中できる体制を確立しました。

ハードウェアの提供から運用管理までを含めたパッケージで「Camel」を提供できることは、管理リソースの限られる飲食店舗にとっての価値となり、競合サービスとの差別化につながっています。

tacomsは今後、スマートフォンやタブレットに加え、大型ディスプレイなど多様化する注文の接点にも対応しながら、「注文体験」の進化に取り組んでいく考えです。機器ごとに分散しがちなハードウェアの調達・運用をSSマーケットが引き受けることで、tacomsが「どんな注文体験をつくるか」に専念できる体制を、今後も支えています。

■「レンタルマーケット」について



レンタルマーケット

- ☒ 数千台までレンタル可能！
- ☒ キitting / 在庫管理代行
- ☒ タブレット運用をまるごとサポート



株式会社SSマーケットが運営する、法人向けパソコンレンタルサービスです。

1台からの小規模利用から数千台規模の大規模運用まで柔軟に対応し、約18万台の豊富な在庫から、お客様のニーズに応じた機器をご用意します。パソコン・タブレットのレンタルだけでなく、キッティング（初期設定代行）、設置・設定のオンサイト対応、故障時の交換対応、データ消去、ネットワーク構築・保守まで一貫して支援いたします。

また、レンタル品のシリアル番号リストの提供や拠点ごとの台数把握など、IT資産管理に役立つ情報提供も行っており、機器管理業務の一部代行も承っています。お問い合わせから納品後のサポートまで業界トップクラスのスピードで対応しています。

レンタルマーケット サービスサイト



株式会社SSマーケット

代表取締役 : 星山 常進
東京本社 : 東京都八王子市子安町4-7-1サザンスカイトワー八王子6F
設立 : 2012年3月14日
事業内容 : ・法人向けパソコンレンタル「レンタルマーケット」の運営
・LCMサービス（IT運用管理）の提供
・端末販売・リースの販売
・IT・OA機器買取事業
・キッティングサービスの提供
・データ消去サービスの提供

ウェブサイト: <https://ssmarket.co.jp>

■本件に対するお問い合わせ

株式会社SSマーケット 河原

メールアドレス: pr@ssmarket.co.jp

ウェブサイト: <https://ssmarket.co.jp/contact/>

SSマーケットのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/140095

〔プレス関係者向け〕

プレスリリース掲載内容以外にもお求め情報等ございましたら、ご連絡ください。

株式会社SSマーケット 河原

メールアドレス: pr@ssmarket.co.jp

ウェブサイト: <https://ssmarket.co.jp/contact/>